聖経『甘露の法雨』は、突然浮かんできた思想が一種詩的なリズムを帯びて来たのを書き留めて置いたものである。それを読誦することによって色々の奇蹟を演じた。後より見ると此の聖経は期せずして『生命の実相』全巻の真理を縮約して歌ったものになっている。
是は、単に現実界の人間が読誦して悟りを開いて病苦、悩苦を去るばかりでなく、霊界の緒霊もその読誦の声を聞いて悟りを開き、迷える障りの霊も守護の霊となるので、神仏礼拝の際その祭壇に対して読誦すべき生長の家の聖経となっている。

（甘露の法雨講義より）

425				
450				
475				
500				

325				
350				
375				
400				

225				
250				
275				
300				

125				
150				
175				
200				

25				
50				
75				
100				

私の祈願内容

聖経『甘露の法雨』は、突然浮かんできた思想が一種詩的なリズムを帯びて来たのを書き留めて置いたものである。それを読誦することによって色々の奇蹟を演じた。後より見ると此の聖経は期せずして『生命の実相』全巻の真理を縮約して歌ったものになっている。
是は、単に現実界の人間が読誦して悟りを開いて病苦、悩苦を去るばかりでなく、霊界の緒霊もその読誦の声を聞いて悟りを開き、迷える障りの霊も守護の霊となるので、神仏礼拝の際その祭壇に対して読誦すべき生長の家の聖経となっている。

（甘露の法雨講義より）

425				
450				
475				
500				

325				
350				
375				
400				

225				
250				
275				
300				

125				
150				
175				
200				

25				
50				
75				
100				

私の祈願内容